



誰一人取り残さない
多様性と包摂性のある社会
子どもの Well-being（福祉）を実現する教育を！

「出会い」を通して、ダイバーシティ（多様性）
と人権教育についていっしょに学びませんか

🌸 副専攻 🌸

地域との連携・協働による ダイバーシティと 人権教育プログラム

*このリーフレットでは、プログラムの概要をお知らせします。

*このプログラムは、履修対象校でのインターンシップ・
コラボレーション演習と教育実習を通して、学校や地域で
多様性と人権教育について学ぶことを大切にしています。

* 関心のある方は **オンライン説明会に参加しましょう。**

**日時：8/27（水）10時～17時または
8/28（木）13時～17時**

* **詳しくは7ページ**をご覧ください。

★問合せ先

齋藤直子（総合教育系 次世代教育部門）

池上英明（総合教育系 高度教職開発部門）

ダイバーシティと 人権教育プログラム で 地域・学校を フィールドに学びを 深めよう

このプログラムでは、教育委員会・学校との連携のもと、人権教育に学校として積極的に取り組んでいる大阪府内の学校・地域をフィールドにしています

皆さんは、これから下記のような様々な人権課題について学びます。

子どもの人権

部落問題

LGBTQ

ジェンダー

障害者問題

子どもの貧困

在日外国人・外国ルーツの子ども

こんなふうに
思った人はぜひ

多様な子どもたちに関
わりたい。もっと現場
のことを知りたい。

こうした子どもたちの課題
に学校や地域ではどんな取
り組みをしているんだろう。



副専攻：ダイバーシティと人権教育プログラムの学習

多様な人となつたり、学校・地域との連携の中で、子どものWell-being（福祉）を実現する先生をめざします

地域連携・人権フィールド入門Ⅰ（必修）

包摂性のある（ひとりぼっちを作らない）
まちづくり

地域連携・人権フィールド入門Ⅱ（必修）

下記の中から必修と選択のFW先を設定します。

八尾市、東大阪市、富田林市、太子町で
在日外国人の人権や子どもの人権を守る活動している場所、夜間中学や識字学級を
FW先とします。

インターンシップと教育実習

学校での体験

プログラムの履修対象学校で、インターンシップ又はコラボレーション演習と教育実習を行います。

教育実習の前にインターンシップ又はコラボレーション演習を体験することで、学校の先生たちが多様な課題に取り組む実践を学びます。

インターンシップ又はコラボレーション演習と教育実習を合わせると6単位以上になります。

多様性と人権に関する科目

選択必修（6単位）全て1単位

- * 人権教育の基礎 * 人権教育の実践
- * 「部落問題概論」歴史・教育編/現代の課題編
- * 「多文化共生概論」歴史編/個別課題編
- * 「ジェンダーと性の多様性」私から考える編/社会を読み解く編
- * 「『障害』者と人権」歴史編/個別課題編
- * 「ワークショップで学ぶ」人権これだけは！/人権尊重スキル
- * 「人権ワークショップ」時事問題とメディア/社会を読み解くキーワード
- * 包括的性教育-国際基準から考える性と健康-
- * 共生社会の創造とソーシャルワークの役割
- * 共生社会の創造とソーシャルワークの実際
- * 障害とアクセシビリティ

※なお「/」で分けた科目はそれぞれ別科目です

ダイバーシティと人権教育プログラムでの インターンシップ又はコラボレーション演習とは！ 特徴3点

① 継続的な関わり の中で

本プログラムでは、インターンシップ又はコラボレーション演習を行った履修対象校で、継続して教育実習をします。

継続的な関わりの中で信頼を得て、子どもや教職員と深くつながり、学校現場での人権教育を学びます。

② 子どもの生活に 学ぶ経験を

継続的な関わりの中で、子どもたちの生活背景を理解する視点を学ぶことができます。

また、本プログラムには、学校・地域の連携や人権に関する取り組みに参加するコースが組み込まれています。コースは充実の4展開。

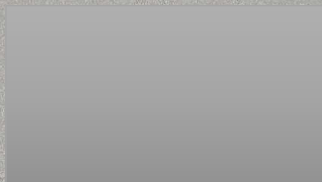
③ 先輩や同期との自主活動 交流が力になる

履修対象校には、人権教育を志す先輩たちがインターンシップ又はコラボレーション演習やスクールサポートに入っています。

体験して終わりじゃない。学校で見たこと、感じたことを、自分たちで共有することで、力になります。

受講者には右のような学修証明書が卒業時に
学長より交付されます。

学 修 証 明 書



学校教育法施行規則第163条の2の規定に基づき、本学の副専攻プログラム
を修めたことを証する。

■ プログラムの名称
地域との連携・協働によるダイバーシティと人権教育プログラム

■ プログラムの単位数
総 16 単位 以上

令和6年3月25日

大阪教育大学長 岡 本 幾 子



受講生、教員、支援頂いている府・市教育委員会の皆さん
2025年2月5日「人プロ・人権フィールド入門報告会」

地域との連携・協働による

ダイバーシティと人権教育プログラムに関心のある人

たとえば

- * このプログラムに関心がある 人権教育に関心がある
- * 人権教育に熱心に取り組んでいる学校でのインターンシップ
又はコラボレーション演習や教育実習に関心がある
- * 学校や地域をフィールドにして、子どもに関わる取り組み
に学びたい

そんな人は次のページをご覧ください

オンライン説明会

★下記の日時のオンライン説明会に事前に予約して参加しましょう。

日時：8/27（水）10時～17時または8/28（木）13時～17時

※所要時間30分程度です。

池上又は齋藤のメールアドレスまでご連絡ください。

※なお、件名は「副専攻の予約」、メール本文には「希望日時（第1から3希望まで）」「学籍番号」「学科」「名前」を忘れずに書いてください。

<お問い合わせ・メール送付先>

大阪教育大学 総合教育系・高度教職開発部門 池上 英明

ikegami-h68☆（☆を@に変えてください）cc.osaka-kyoiku.ac.jp

大阪教育大学 総合教育系・次世代教育部門 齋藤 直子

saito-n61☆（☆を@に変えてください）cc.osaka-kyoiku.ac.jp

。